

SC経営士会 年次ゼネラルミーティング2023 開催

SCビジネスフェア2023の開催初日、SC経営士会年次ゼネラルミーティングを開催させていただきました。

ポストコロナでのリアル開催を再開した昨年と比べてさらに多くの152名様に参加をいただきました。

今回は30期、31期として新たに経営士会の仲間入りを果たされた78名の方々の一部にも参加いただき、にぎやかなミーティングとなりました。新たに加わった経営士の方々の中には所属先企業様の中で初めてSC経営士となられる方もおられ、業界の垣根があいまいになり、多様性が加速している世の中の変化を感じることができました。

さまざまな知見を持つ経営士の仲間が増え、これからの経営士会の飛躍が目に見えそうなミーティングとなりました。ご参加いただきありがとうございました。

開催日時：2023年1月25日(水) 10:30-12:00

場所：パシフィコ横浜 会議センター5F

アジェンダ

- 開会あいさつ
- 藤木会長挨拶
- 会長・副会長ご紹介
- 22年度活動報告/23年度計画 発表(各ブロック長)
- 30期/31期SC経営士ご紹介
- ランチ交流会
- 閉会あいさつ



藤木会長挨拶

2022年度活動報告 & 2023年度活動計画
研鑽・研究グループ

□「夏の例会」

- 日時：2022年7月5日(火)
- 15:30～17:00

- タイトル「夏の声」

- ～ソフトの力で不動産価値を上げるには～

講師：中野善隆 氏(東方文化実業社 代表取締役/元中野善隆 代表取締役)
インタビュアー：三輪美穂 氏(丸井B 実務執行役員/SC経営士会 副会長)

内容：東京天王寺を倉庫街から流転されたエリアに誕生させた寺田倉庫、同社の前社長であり、現在は熱海の影膳ホテルの経営者に転身した中野氏に、それぞれの地の不動産価値をいかにして向上させたのか、自身のライフスタイルや経営者としてのマネジメント手法を交え語っていただいた

- 受講者数：113名(会場30名 オンライン83名)

□「秋の例会」は2022年11月15日に関東・甲信越ブロック主催で実施

□「春の例会」は2023年3月15日 開催予定(リアル・オンライン併催)

- 埼玉県秩父郡秩父町(町長)を訪問し、官民連携のまちづくり事例を学ぶ

(注) 2023年度も今年度同様、業界内外の有識者を招いた「例会」を開催予定(年間3回)

2022年度活動報告 & 2023年度活動計画
関東・甲信越ブロック

(2) SC経営士会 秋の例会

【開催期日】 2022年11月15日(火) 15:00～17:00

【開催テーマ】 ～「先山おたけの森」周辺エリアの持続可能なまちづくりについて～

【開催方式】 リアルおよびオンライン(Zoom)を併用したハイブリッド方式

【第1部】

講演：東神開発 千葉事業部 事業部長 小池 貴 様

トークセッション

登壇者：東神開発 千葉事業部 事業部長 小池 貴 様

東神開発 千葉事業部 副部長 栗 山山管理グループ グループマネジャー

【司 会】 水島 智治 氏(東日本旅客鉄道)、若宮 淳子 氏(三井不動産商業マネジメント)

【参加者数】 会場 17名(参加率 80.9%)、オンライン 68名(参加率 82.9%)

【第1部】小池氏による講演

【第2部】トークセッション

2022年度活動報告 & 2023年度活動計画
東北ブロック

■2022年度活動報告 三陸の復興と東北の未来へ！

～三陸沿岸の復興とまちづくり視察～

～2022年7月7日(水)～8日(金) (1泊2日)

全国からSC協会並びにSC経営士会のメンバーが参加

三陸沿岸の復興とまちづくり視察

三陸沿岸の復興とまちづくり視察

三陸沿岸の復興とまちづくり視察

三陸沿岸の復興とまちづくり視察

三陸沿岸の復興とまちづくり視察

三陸沿岸の復興とまちづくり視察

三陸沿岸の復興とまちづくり視察

三陸沿岸の復興とまちづくり視察

三陸沿岸の復興とまちづくり視察

SC経営士会主催セミナー：SCの未来を語ろう2023

～SC×DX、その可能性を知りたいあなたへ～

【若きSCリーダーによる未来への提言

DX活用手法・SCの未来への俯瞰的意見交換・未来技術やe-コマース連携などディスカッション

1 / 2 5

(水)

16:15～

17:45

講演内容

- ①自己紹介／各社の取り組み
- ②パネルディスカッション
- ③SC×DX-市場・課題・可能性
- ④SCの未来を語ろう-2025.2030のSCの姿

【パネリスト】

JR西日本SC開発株式会社
カンパニー統括本部
開発戦略部 部長
コンサルティング部 担当部長
事業企画部 次長
(SC経営士)

舟本 恵 氏



SCディベロッパー

【パネリスト】

株式会社ハコスコ代表取締役社長
医学博士・脳科学者
デジタルハリウッド大学大学院
卓越教授 学長補佐
東北大学 特任教授

藤井 直敬 氏



デジタル
エグゼクティブ

【パネリスト】

株式会社カウンターワークス
COO／CFO

藪本 祐介 氏



SC×テナントtech



SCコンサルタント

【コーディネーター】
株式会社トリニティーズ
代表取締役
(SC経営士)

中山 亮 氏



立ち見を含む、満員御礼。5年連続での主催者企画は今年も大きな反響をいただきました！！

当日は、多くのご来場をいただきました。近年SC業界で存在感を増すカウンターワークス様・メタバースの世界で新たな取り組みを始めているハコスコ様と、ルクア大阪などSCでの事例を交え熱気あるセミナーを実施。異業種のパネリストの登壇にも参加されたSC経営士・関係者から「非常に刺激があった」という声を多く頂戴しています。

SC協会・会員限定でオンライン公開(3月中)されていますので、見逃した方はこの機会にぜひご覧ください。

SC経営士 中部ブロック運営会議 報告

中部ブロック長 岡田拓也

中部ブロックにて運営会議を開催しましたので報告させていただきます。

日時:2023年2月10日(金)15:30~18:00

場所:(株)ジェイアール東海高島屋 ゲートタワーモール会議室

参加者:運営委員6名(ブロック長:岡田、神谷、金森、杉本、塩見、浅野)

<議事内容>

- ・ブロック長から年次ゼネラルミーティング報告及び2023年度活動方針
- ・中部ブロック2023年度活動計画について

<協議事項>

- ①50周年記念事業取組・・・2部のテーマをブロック毎に選定。

テーマ案・・・次回に向け検討を進める

AM豊川の最新ファシリティやセノバのDX取組といった導入事例

既存単館の価値をどう上げていくか

観光(インバウンド)を絡めた行政とのまちづくりの取組

- ②3/28中部支部・ブロック共催セミナー

積極的に動員を図る(特に若手経営士)。メーリングリストで案内(神谷)

※中部ブロックSC経営士の正確な所属のリスト作成が困難。⇒協会としても対策をすべき。

よって、各社にて参加の呼びかけ。※協会外の参加もOKとする。

- ③中部ブロック運営委員体制及び新規運営委員候補の選定

今後の運営体制・役割を以下とする。

ブロック長会議、運営会議、セミナー等、経営士会としての会議体参加、計画運営・・・岡田、神谷、塩見

若テラス計画運営、新規運営委員のリクルート・・・金森、杉本、浅野

新規運営委員は4月末までに選任が必要。3末日途に名鉄、東山遊園等、新たな企業からの導入を図る。

- ④今後の活動スケジュール

若テラス(勉強会)は4月中旬から参加呼びかけ、5月中旬より複数開催。(若手SC経営士がコーチ役担う)

支部との連携及び他ブロックとの交流をふまえ次回運営会議で概ねスケジュール確定させる。

次回運営会議は 3/14(火)16:30~18:00決定

以上



新SC経営士に聞く 前田 隼人(マエダ ハヤト) さん

イオンモール株式会社 イオンモール宇城 営業マネージャー

●受験の動機と感想

いつかはSC経営士!と思いながらも、膨大な出題範囲に圧倒され、受験申し込みを決心するまでに3年かかりました。仕事の休憩時間などのスキマ時間を活用することで無事に合格できました。(一次試験の延長に救われました。)論文は初めての経験でしたが、将来のSC業界を想像しながら考えたり調べたりする時間はとても楽しかったです。

●今後の抱負

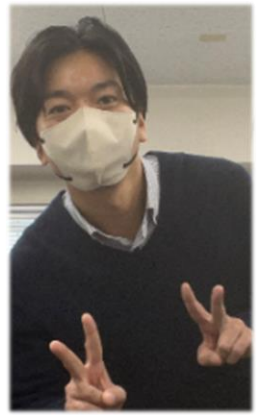
自身の職場やSC経営士の方々との交流により、SC業界を通じた地域活性化に少しでも貢献したいです。

●プロフィール

1985年 神奈川県生まれ。
2008年 起業に憧れてベンチャー企業(東京)に入社。新規事業の立ち上げ、マーケティング、店舗開発を担当。
2013年 自宅近くにテラスモール湘南が開業したことをキッカケにSC業界に興味を持ち、縁がありイオンモール(株)に入社。イオンモール草津(滋賀)の営業担当として大型リニューアル計画に参加。デベロッパーとしての楽しさや厳しさを経験。
2015年 イオンモール東員(三重)に異動し、営業マネージャーとして東員IC開通や伊勢志摩サミットに合わせたSC販促や施設運営を担当。
2017年 中四国エリアのリーシング部に異動し、アパレルのリーシング担当として全国のテナント企業さまを訪問。また全国の他社SCを視察研究。
2018年 イオンモール広島府中(広島)に異動。西日本旗艦店の営業マネージャーとして施設運営を担当。過去最高売上を記録した矢先にコロナ拡大。
2022年 イオンモール宇城(熊本)に異動。郊外小型店の営業マネージャーとしてV回復を果たすべく行政や地域事業者と積極的に交流を深めています。

●写真

下段左 宇城市と一緒にイオンモール宇城の周年祭に合わせて花火大会を開催しました。
下段中 宇城市と連携協定を締結し、イオンモール宇城の施設内にeスポーツ拠点を立ち上げました。
下段右 熊本に異動してからは阿蘇山に登ったり、海や川でSUPをしたりとアクティブに楽しんでいます。



新SC経営士に聞く 田部井 貴之(タベイ タカユキ) さん

株式会社アトレ 開発企画部 新規開発物件担当

●受験の動機と感想

最年少でSC経営士を取りたいと思い、受験資格を得た入社6年目に挑戦するもあえなく玉砕し、一旦修行し入社8年目(2021年度)に無事取得に至りました。幅広い試験範囲(特に商業と経済)に苦戦した記憶があります。配点が最も高く、SCに携わるものとして最も重要であるSC経営戦略の対策を特に重要視していました。

●今後の抱負

資格取得の過程で色んな学びがあったので、引き続き資格関連の挑戦をしていきたいと思っています。社内ではSC経営士を増やすため、勉強会などを行いながらSC経営士仲間を増やしていきたいと思っています。

●プロフィール

1990年 千葉県生まれ。
2014年 (株)アトレ入社。新浦安店に配属になり、テナントサポートとリーシング・契約を担当。
2019年 東日本旅客鉄道(株)入社。品川開発プロジェクトにてホテルやコンベンション・カンファレンス関連の設計・デザイン調整を担当。
2021年 (株)アトレに帰任。新規開発物件の基本計画(収支計画やコンセプト策定)を担当。

●写真

右 上 開発業務が中心ですが、ドローンに関連する業務もありました。写真ではドローンが点になってしまっています。笑
下段左 昨年生2度目の東京マラソンに出走しました!結果は散々でしたが……。いつかサブ4を達成したいです。
下段右 昨秋、台風をギリギリで回避しながら白浜のパンダたちに出会ってきました。残念ながらこの時に会った「永明」「桜浜」「桃浜」は中国へ帰ってしまいました。





磯部 亜矢(イソベ アヤ) さん【27期】

株式会社okos Kコスメ事業部

2009年4月に(株)丸井グループに入社。
丸井大宮店に勤務した後、(株)丸井のリーシング部に異動
所属中にS Cアカデミーに通いながらS C経営士の資格を取得

(株)丸井ではリーシング担当として北千住店を担当しておりました。食品からサービスまで幅広く取りそろえる大型店舗だったので、大変な面も多かったですが、地元のお客様に愛される店づくりを一番に考えて取り組んでおりました。

出向中はテナントの立場としてデベロッパー各社様にお会いしておりました。立場が逆転するだけで、仕事の中身は変わらないのですが見える景色が違い、色々と勉強になりました！



北千住マルイ



MEDULLA 有楽町店
(株)Sparty

SC経営士に合格した年に、S C経営士会 業務・広報グループにお誘いいただきました。2019年にスタートした「中堅・若手SC経営士交流会」を主に担当しています！

-private-

海外旅行が好きで、去年はパリに行ってきました！
出国時のPCRが陽性で帰国便に乗れなかったという
トラブルはいいネタになりましたw



2009年

株式会社丸井グループ 入社

2018年

株式会社丸井
リーシング部 テナント課

12期 SCアカデミー卒業

27期 SC経営士
SC経営士会 業務・広報グループ

2020年

株式会社 Sparty
OMO/SHOP DX Div

2022年

株式会社 okos
Kコスメ事業部

【紹介者コメント】

阪急阪神不動産株式会社 富田聖二

磯部さんとはSC経営士会 業務広報グループ「中堅・若手SC経営士交流会」の事務局業務で、ご一緒させていただいています。
持ち前の明るさ・華やかさで、セミナーや会合などでいつも磯部さんの周りに人が集まってくるのが印象的です。
これからもよろしくお願いします！

SCと競馬と人生と 「海外競馬への挑戦」

業務広報G・中山（22期）です。

昨年に引き続き、サウジアラビアで行われた1351ターフスプリント（国際重賞・G3）に愛馬ソングライン号が参戦。昨年優勝の愛馬に、連覇を期待しましたが残念ながら10着。でも、異国の地で今年も頑張ってくれた雄姿に胸が熱くなり、涙しながらTVの前で応援をしていました（笑）



出資馬掲載につき、サンデーサラブレッドクラブ許可済

Saudi Cupデーと呼ばれる、この日は合計8レースが行われました。日本からも多くの馬が参戦！総頭数16頭のうち、**3つのレースで日本馬が勝利！！**近年、日本でも海外レースの挑戦が多くなりました。サウジは裕福な国で競馬振興のため参加費や輸送費は主催者もち（当方負担なし）で大変参加しやすい環境です。また来年も参加できるように、そしていつかはドバイやフランスで凱旋門賞などに出走したいですね。



今月の一コマ @キングアブドゥルアジーズ競馬場

メインレースのサウジカップは昨年も海外G1を勝利したパンサラッサ号が優勝。なんと**優勝賞金13億円をゲット！**吉田豊騎手は10%受け取れるので「2分で1億」と日本でも大きなニュースになりました。競馬には夢がありますね。

↑サウジカップ（G1）優勝 パンサラッサ号<右> ※左の4着ジオグリフ号でも賞金1億円です！！

【編集後記】

3月13日からのマスク自由化、そしてGW明けに予定されているコロナ5類への移行と、本格的なポストコロナへの移行とあわせて、多くのSCで市況回復が実感されているところではないでしょうか。

これまで3年にわたり、守りの事業運営を余儀なくされていたところ、コロナ前の勝ちパターンを紐解くように、ついあれも、これもと欲張ってしまいましたが、すでに我々が実感しているように、2019年の世の中に戻ってきたわけではなさそうです。

人口が増加していた時代には、市場自体が拡大していましたので、一度チャンスを取りこぼしても、次のチャンスがめぐってきましたが、現在の事業環境では、需要に応える機会損失が競合の躍進、長期の低迷に直結するともいわれます。

働き方の変革は、これからも続くでしょうし、それにあわせて家族や住まい、都心と郊外といった街のありかたの変容、そしてAIをはじめとしたテクノロジーの進化は、とどまるところを知りません。不安定な国際情勢を背景としたエネルギーコストの高騰や、物価高、担い手不足といった不安・課題も尽きることはありませんが、これからの半年ほどで「戻るもの」と「戻らないもの」、そして「さらに変わっていくもの」の見極め、加えてチャンスを捉える「瞬発力」が重要になってきそうです。

2023年度、ポストコロナの時代に、我々SC業界が一時的な回復に終わることなく、新たな形で真価を発揮し続けることができるよう、みなさまと研鑽につとめてまいりたいと思います。

今回も最後までおつきあいいただき、ありがとうございました。

担当：今井（16期）

◆所属先・部署・役職に変更がありましたらお知らせください。

◆「SC経営士ニュース」に対するご意見・ご感想は、こちらにお願いします。

SC経営士会 業務広報グループ
田部井（17期）

ktabei@gms.tokyo-dome.co.jp

SC協会 SC経営士会事務局

sckeieishikai@jcsc.or.jp